



# RCP2 (CR) (W) / RCS2 アクチュエータ グリップタイプ ファーストステップガイド 第5版

このたびは、当社の製品をお買い上げ頂きまして、ありがとうございます。  
安全にご使用頂くために、本ファーストステップガイドの他に同梱されています安全ガイドおよび詳細な取扱説明書 (DVD) を必ずお読み頂き、正しくご使用頂きますようお願いいたします。  
このファーストステップガイドは、本製品専用にかかれたガイドの説明書です。

**警告：** 本装置の操作につきましては、同梱の取扱説明書 (DVD) に記載されている取付け及び操作指示に従い行ってください。取扱説明書 (DVD) は常に確認できるよう本コントローラが組込まれた装置の近傍に保管してください。  
取扱説明書 (DVD) が必要な場合、ファーストステップガイドまたは取扱説明書巻末に記載されている最寄の営業所に ご請求ください。

- この取扱説明書の全部または一部を無断で使用・複製することはできません。
- 本文中における会社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。

## 製品の確認

本製品は、標準構成の場合、以下の部品で構成されています。  
万が一、型式間違いや不足のものがありましたら、お手数ですが、販売店または当社までご連絡ください。

### 1. 構成部品 (オプションを除く)

番号	品名	型式	備考
1	アクチュエータ本体	[2. 型式銘板の見方、3. 型式の見方参照]	
付属品			
2	モータ・エンコーダケーブル※1		
3	ファーストステップガイド		
4	取扱説明書 (DVD)		
5	安全ガイド		

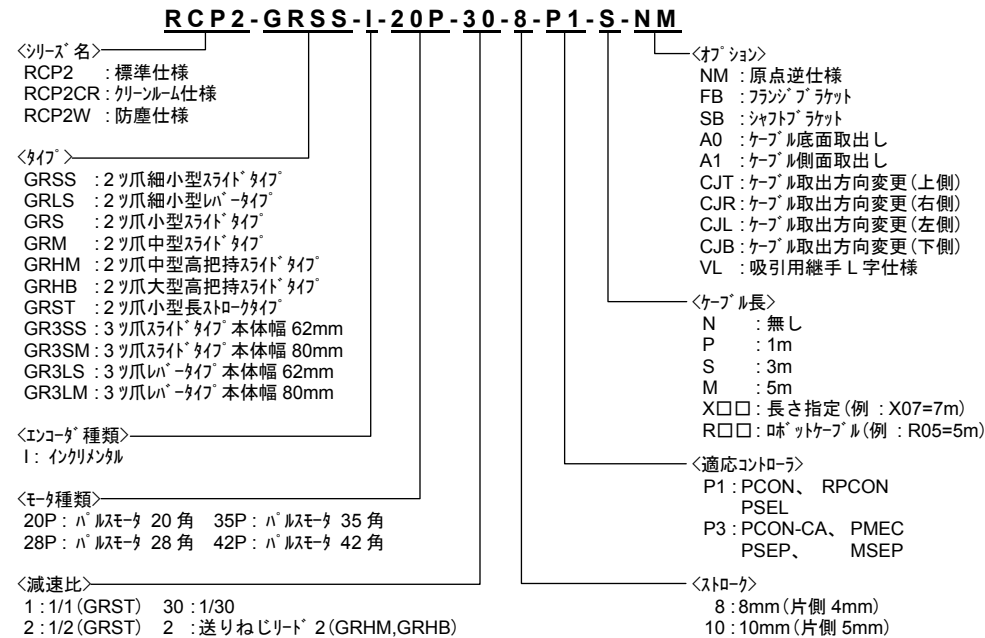
※1 付属されているモータケーブル、エンコーダケーブルは、配線に記載されているケーブルを参照ください。

### 2. 型式銘板の見方



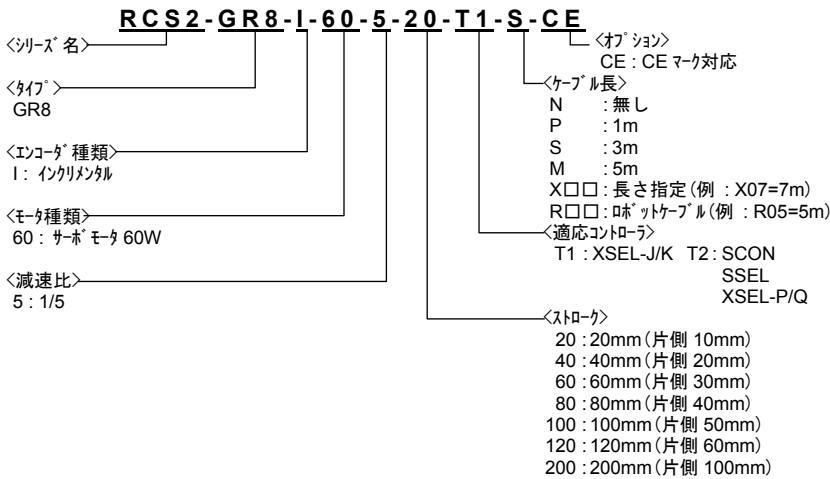
### 3. 型式の見方

#### 3.1 RCP2 タイプ



[仕様の詳細は、カタログまたは取扱説明書 (DVD) 参照]

#### 3.2 RCS2 タイプ



[仕様の詳細は、カタログまたは取扱説明書 (DVD) 参照]

## 取扱上の注意点

### 1. 梱包状態での取扱い

特に指定がない場合、各軸毎に梱包して出荷しています。

- ぶついたり、落下したりしないようにしてください。この梱包は、落下あるいは衝突による衝撃に耐えるための特別な配慮はしていません。
- 静置するときは水平状態としてください。梱包に姿勢指示のある場合は、それに従ってください。
- 梱包の上に乗らないでください。
- 梱包が変形したり、破損したりするような物を乗せないでください。

### 2. 梱包していない状態での取扱い

- アクチュエータは、ケーブルを持って運搬したり、ケーブルを引張って移動させたりしないでください。
- 持ち運びの時にぶついたりしないように注意してください。
- アクチュエータの各部に無理な力を加えないでください。

## 設置および保管・保存環境

### 1. 設置環境

次のような場所を避けて設置してください。

一般に作業者が保護具なしで作業できる環境です。(防塵仕様を除く)

また、保守点検に必要な作業スペースを確保してください。

- 熱処理等、大きな熱源からの輻射熱が当たる場所
- 周囲温度が 0～40℃ の範囲を超える場所
- 温度変化が急激で結露するような場所
- 相対湿度が 85%RH を超える場所
- 日光が直接当たる場所
- 腐食性ガス、可燃ガスのある場所
- 塵埃、塩分、鉄分が多い場所 (通常の組立作業工場外) (防塵仕様については塵埃を除く)
- 水、油 (オイルスト、切削液を含む)、薬品の飛沫がかかる場所
- 本体に振動や衝撃が伝わる場所
- 標高 2000m を超える場所

次のような場所で使用する場合は、しゃ断対策を十分に行ってください。

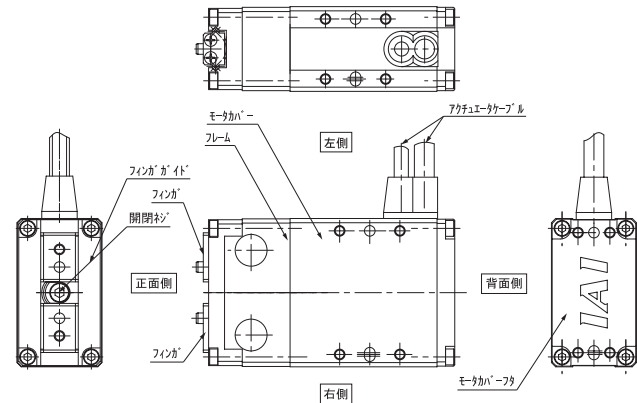
- 静電気などによるノイズの発生する場所
- 強い電界や磁界の影響を受ける場所
- 紫外線、放射線の影響を受ける場所

### 2. 保管・保存環境

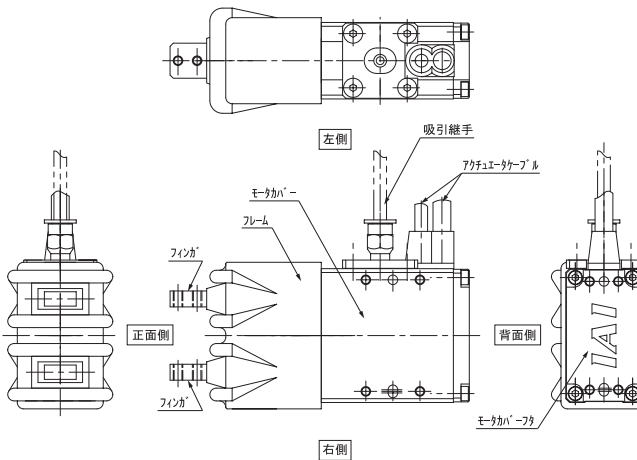
- 保管・保存環境は設置環境に準じますが、長期保管・保存では特に結露の発生がないようにしてください。
- 指定のない限り、出荷時には水分吸収剤は同梱してありません。結露が予想される環境での保管・保存の場合、梱包の外側から全体を、あるいは開梱して直接、結露防止処置を施してください。
- 保管・保存温度は短期間なら 60℃ まで耐えますが、1 カ月以上の保管・保存の場合は 50℃ までとしてください。
- 保管・保存時は、水平平置きとしてください。梱包状態で保管する場合、姿勢表示のある場合は、それに従ってください。

## 各部の名称

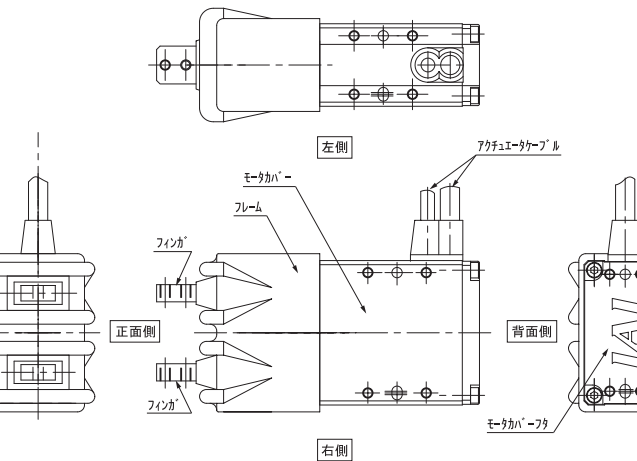
### 1. 2ツ爪細小型スライドタイプ (標準仕様) RCP2-GRSS



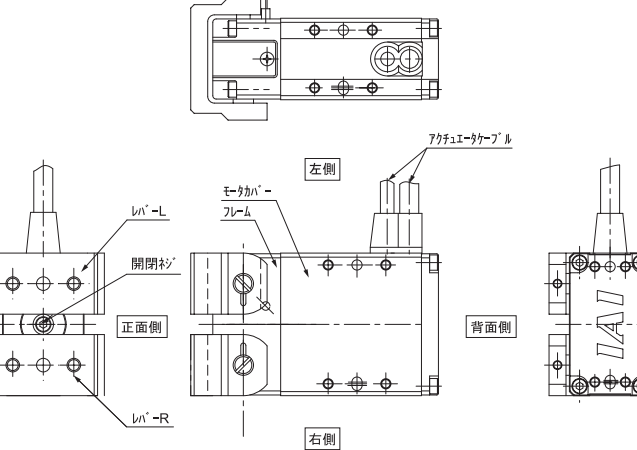
### 2. 2ツ爪細小型スライドタイプ (クリーンルーム仕様) RCP2CR-GRSS



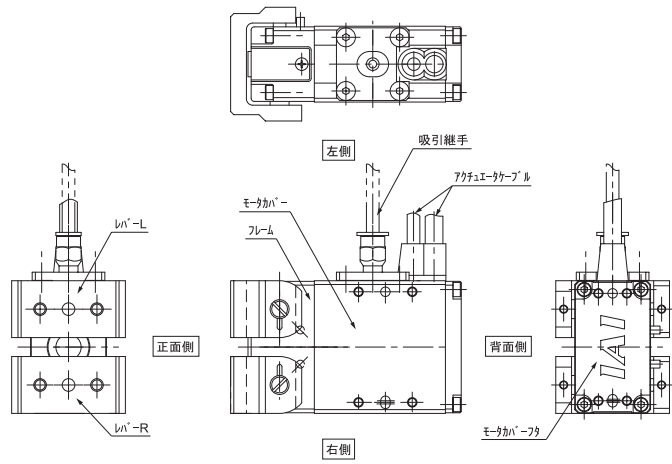
### 3. 2ツ爪細小型スライドタイプ (防塵仕様) RCP2W-GRSS



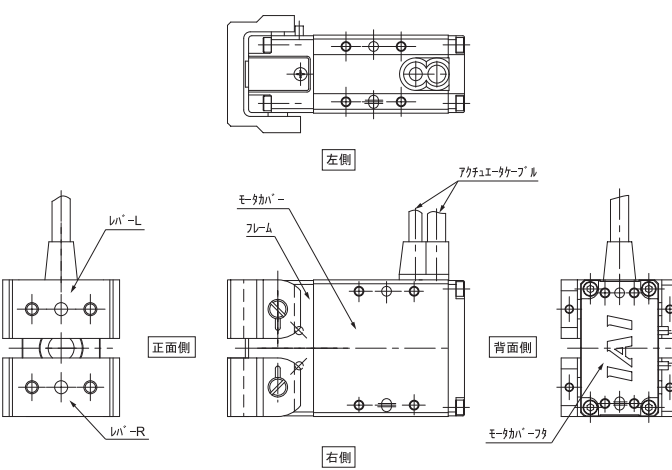
### 4. 2ツ爪細小型レバータイプ (標準仕様) RCP2-GRLS



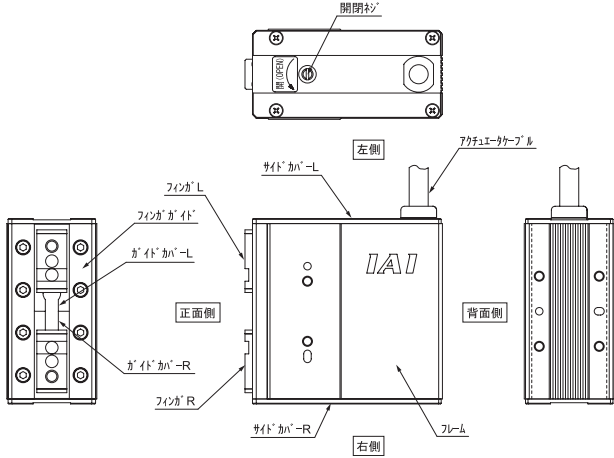
5. 2ツ爪細小型レバータイプ（クリーンルーム仕様）RCP2CR-GRLS



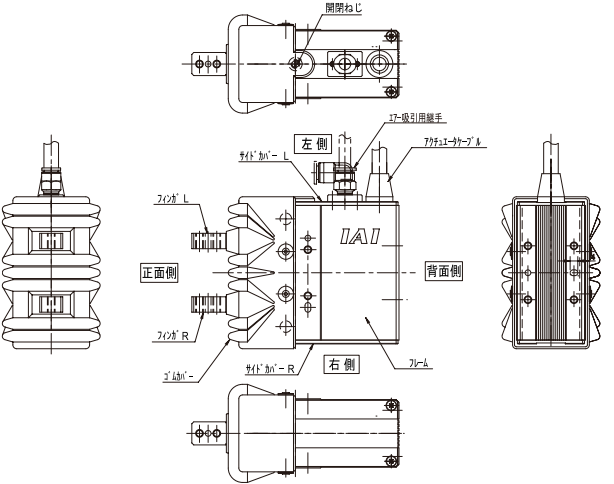
6. 2ツ爪細小型レバータイプ（防塵仕様）RCP2W-GRLS



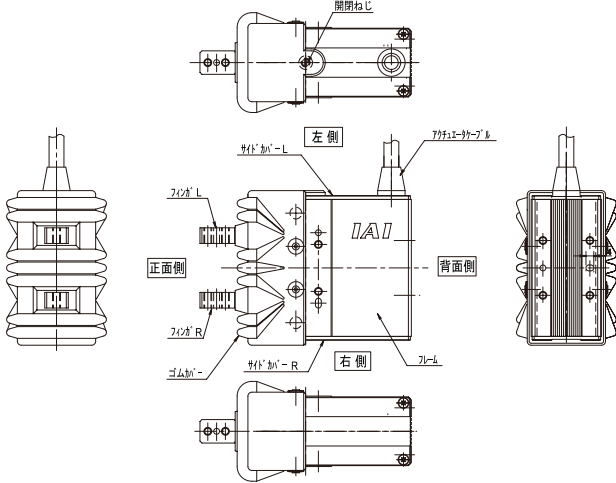
7. 2ツ爪小型・中型スライドタイプ（標準仕様）RCP2-GRS/GRM



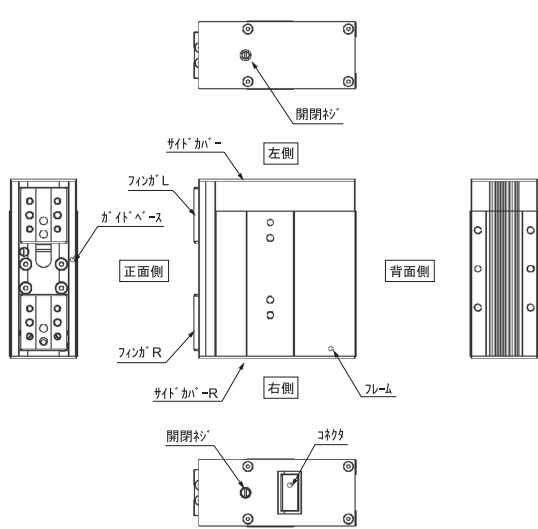
8. 2ツ爪小型・中型スライドタイプ（クリーンルーム仕様）RCP2CR-GRS/GRM



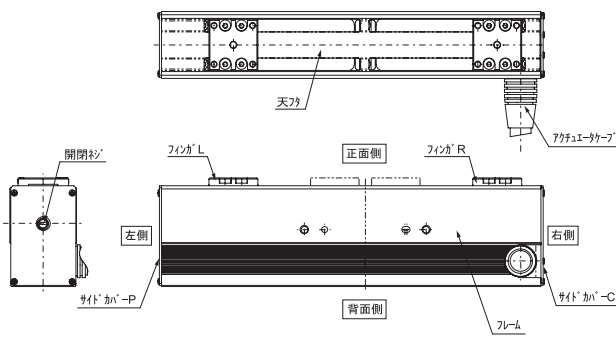
9. 2ツ爪小型・中型スライドタイプ（防塵仕様）RCP2W-GRS/GRM



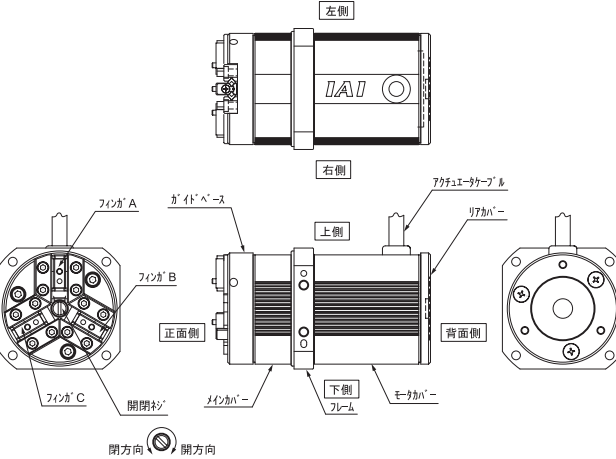
10. 2ツ爪高把持スライドタイプ RCP2-GRHM/GRHB



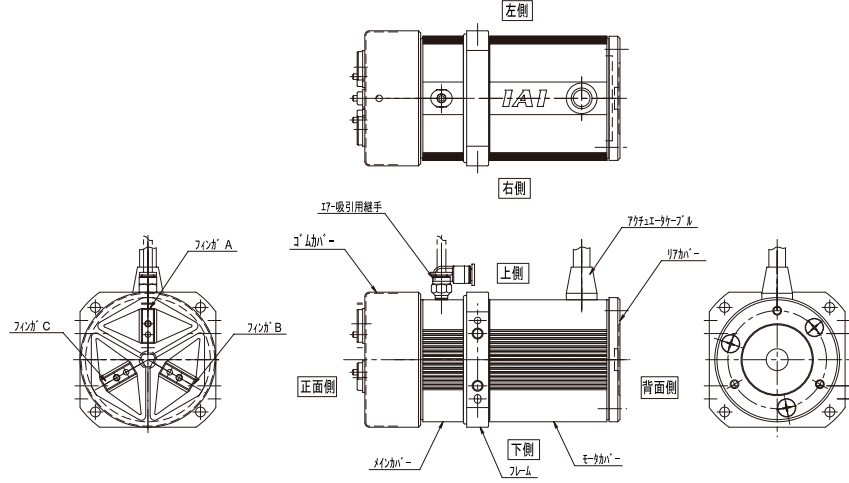
11. 2ツ爪小型長ストロークタイプ RCP2-GRST



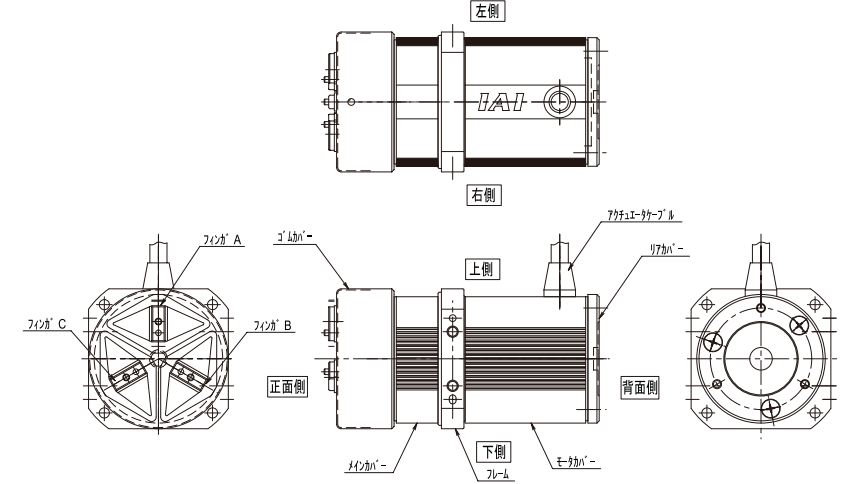
12. 3ツ爪スライドタイプ（標準仕様）RCP2-GR3SS/GR3SM



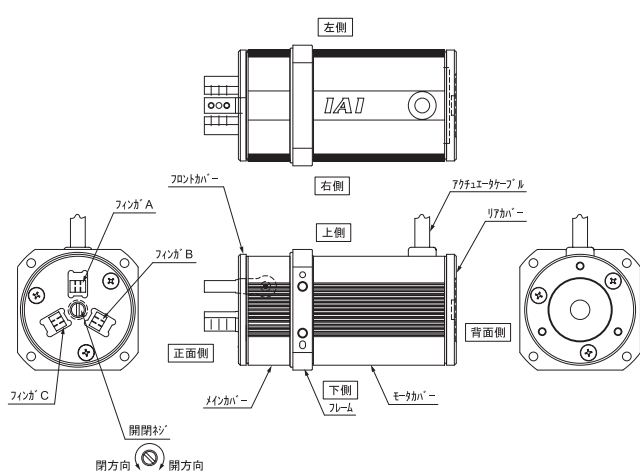
13. 3ツ爪スライドタイプ（クリーンルーム仕様）RCP2CR-GR3SS/GR3SM



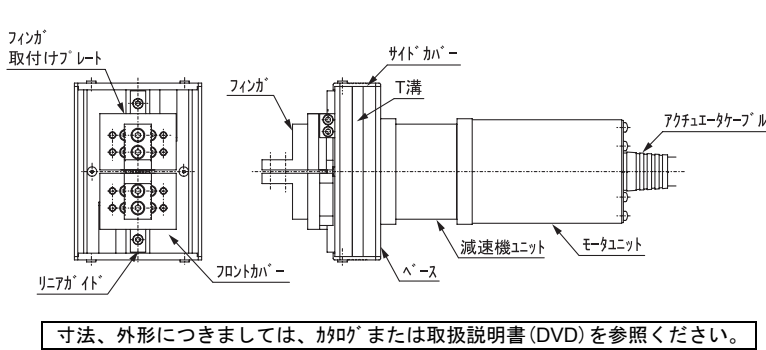
14. 3ツ爪スライドタイプ（防塵仕様）RCP2W-GR3SS/GR3SM



15. 3ツ爪レバータイプ RCP2-GR3LS/GR3LM



16. サホモータタイプ RCS2-GR8



寸法、外形につきましては、カタログまたは取扱説明書（DVD）を参照ください。

## 取付け

アフェータの取付けおよび負荷の取付けは、取扱説明書 (DVD) を参照してください。

### 【取付けの注意事項】

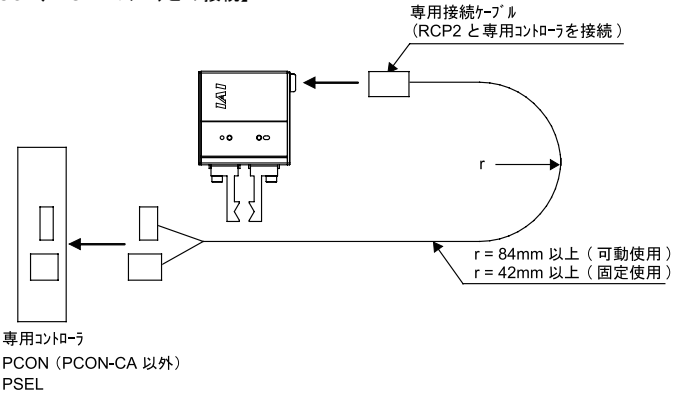
No.	項目	注意事項
1	取付け面	・アフェータ取付け面および基準として使用する面は、機械加工またはそれに準じた精度を持つ平面とし、その平面度は0.05mm/m以内としてください。 ・保守作業が行えるようなスペースを設けてください。
2	使用ボルト	・使用ボルトは、ISO-10.9以上の高強度ボルトをご使用ください。 ・タップ穴を使用する場合、はめ合い長さ以下の長さのボルトをご使用ください。 ・タップ穴が通しの場合は、ボルトの先端が突き抜けないようにご注意ください。 ・アフェータの取付けに使用するボルトとタップ穴の有効はめ合い長さは、次の値以上を確保してください。 タップ穴が鋼材の場合は、呼び径と同じ長さ タップ穴がアルミ材の場合→呼び径の2倍の長さ
3	締付けトルク	・締付けトルクは、取扱説明書 (DVD) に記載の規定値に従ってください。 守られない場合は、アフェータの変形などによる不具合の要因となります。
4	許容負荷モーメント	・許容負荷モーメントは、取扱説明書 (DVD) に記載の規定値に従ってください。許容負荷モーメントを超える負荷をかけた場合、寿命の低下の原因となります。極端な場合には、フレンジングを起こすことがあります。

## 配線

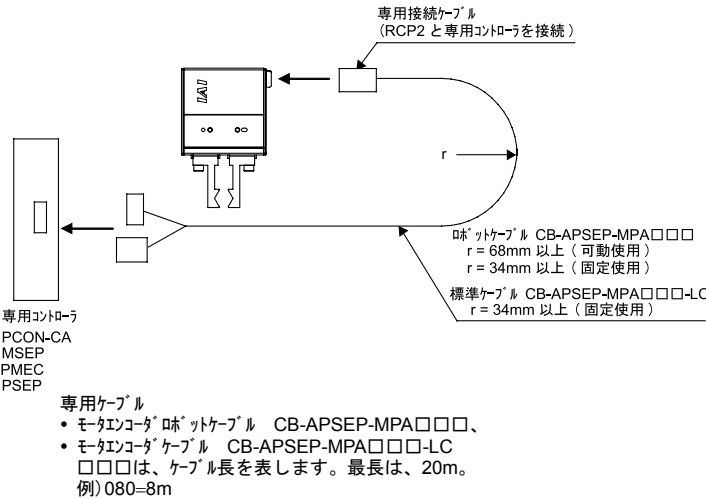
コントローラは、弊社の専用コントローラ以外は使用できません。  
アフェータとコントローラの使用は、付属の専用接続ケーブルをご使用ください。

- 2 ヅ爪細小型スライドタイプ (RCP2-GRSS、RCP2CR-GRSS、RCP2W-GRSS)  
2 ヅ爪細小型レバータイプ (RCP2-GRLS、RCP2CR-GRLS、RCP2W-GRLS)  
2 ヅ爪高把持スライドタイプ (RCP2-GRHM/GRHB)  
2 ヅ爪長ストロークタイプ (RCP2-GRST)

### 【PCON、PSEL コントローラとの接続】

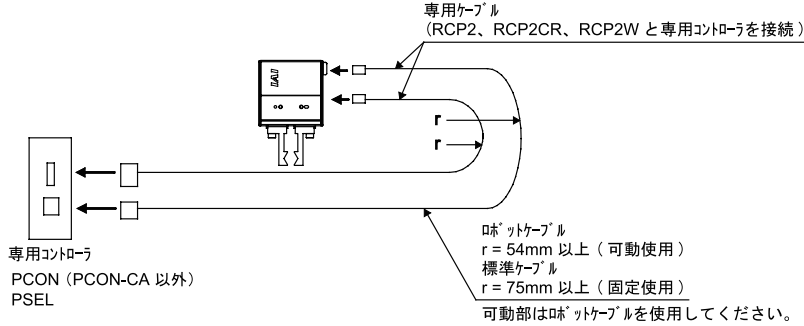


### 【PCON-CA、MSEP、PMEC、PSEP コントローラとの接続】



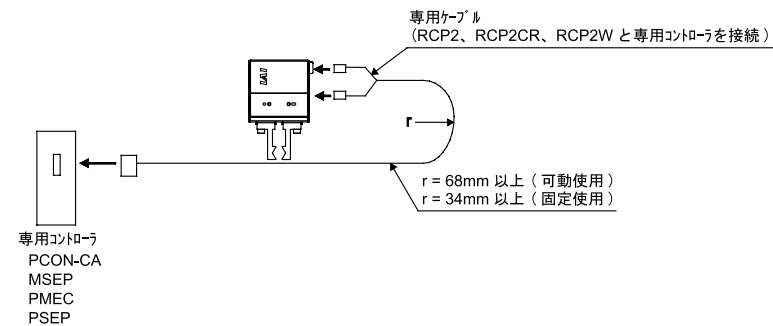
- 2 ヅ爪小型スライドタイプ (RCP2-GRS)、2 ヅ爪中型スライドタイプ (RCP2-GRM)  
3 ヅ爪スライドタイプ (RCP2-GR3SS/GR3SM)、3 ヅ爪レバータイプ (RCP2-GR3LS/GR3LM)

### 【PCON、PSEL コントローラとの接続】



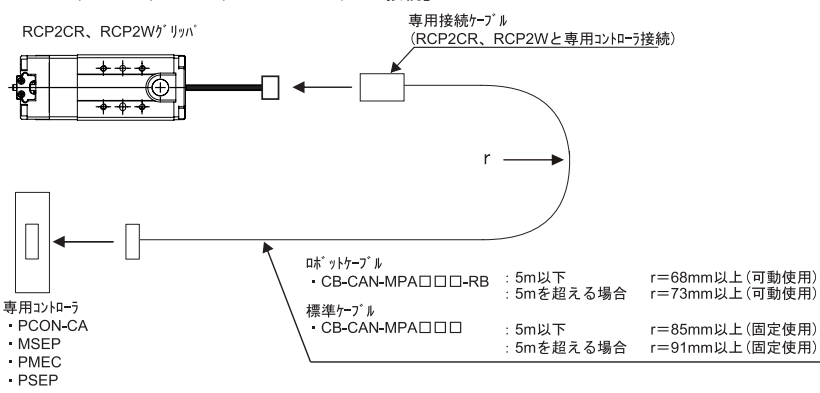
- 専用ケーブル  
・モータケーブル (ロッドケーブル) CB-RCP2-MA□□□□  
・エンコーダケーブル CB-RCP2-PB□□□□/エンコーダケーブル (ロッドケーブル) CB-RCP2-PB□□□□-RB  
□□□□は、ケーブル長を表します。最長 20m まで対応。例) 080=8m

### 【PCON-CA、MSEP、PMEC、PSEP コントローラとの接続】



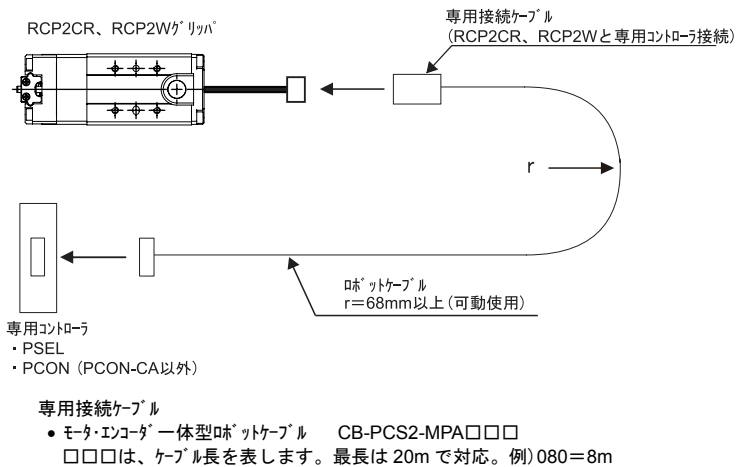
- 2 ヅ爪小型スライドタイプ (RCP2CR-GRS、RCP2W-GRS)、2 ヅ爪中型スライドタイプ (RCP2CR-GRM、RCP2W-GRM)、3 ヅ爪スライドタイプ (RCP2CR-GR3SS/GR3SM、RCP2W-GR3SS/GR3SM)

### 【PCON-CA、MSEP、PMEC、PSEP コントローラとの接続】



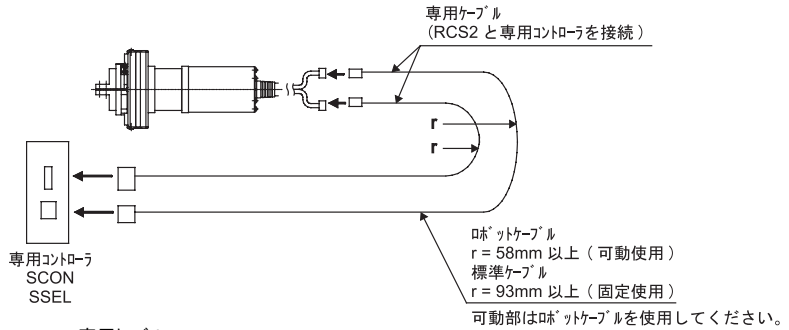
- 専用接続ケーブル  
・モータ・エンコーダ一体型ケーブル CB-CAN-MPA□□□□  
・モータ・エンコーダ一体型ロッドケーブル CB-CAN-MPA□□□□-RB  
□□□□は、ケーブル長を表します。最長は 20m で対応。例) 080=8m

### 【PCON、PSEL コントローラとの接続】



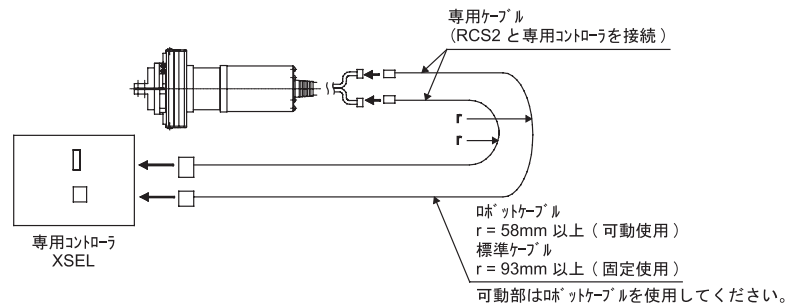
- RCS2

### 【SCON、SSEL コントローラとの接続】



- 専用ケーブル  
・モータケーブル CB-RCC-MA□□□□/モータケーブル (ロッドケーブル) CB-RCC-MA□□□□-RB  
・エンコーダケーブル CB-RCS2-PA□□□□/エンコーダケーブル (ロッドケーブル) CB-X3-PA□□□□  
□□□□は、ケーブル長を表します。最長 30m まで対応。  
例) 080=8m

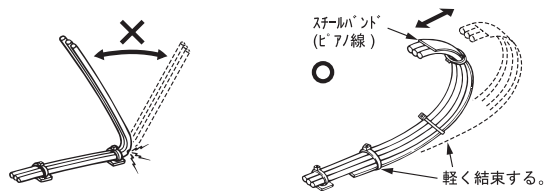
### 【X-SEL コントローラとの接続】



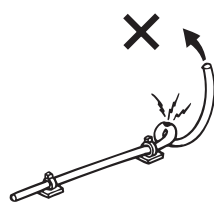
- 専用ケーブル  
・モータケーブル CB-RCC-MA□□□□/モータケーブル (ロッドケーブル) CB-RCC-MA□□□□-RB  
・XSEL-J/K タイプ 用エンコーダケーブル CB-RCBC-PA□□□□  
/XSEL-J/K タイプ 用エンコーダケーブル (ロッドケーブル) CB-RCBC-PA□□□□-RB  
・XSEL-P/Q タイプ 用エンコーダケーブル CB-RCS2-PA□□□□  
/XSEL-P/Q タイプ 用エンコーダケーブル (ロッドケーブル) CB-X3-PA□□□□  
□□□□は、ケーブル長を表します。最長は、15m まで対応。その他のケーブルの最長は、20m まで対応。  
例) 080=8m

### 【ケーブル処理方法の禁止事項】

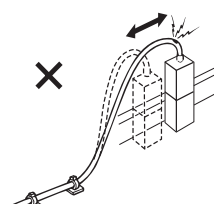
- 接続ケーブルを引張ったり、無理に曲げたりして、加重や引張り力がケーブルに加わらないようにしてください。
- 接続ケーブルは、切断、再結合、他のケーブルと接続して延長、切り詰めなどの加工をしないでください。
- 一ヶ所に屈曲が集中しないようにしてください。



- ケーブルには、折り目、よじれ、ねじれをつけないようにしてください。

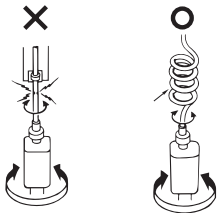


- 強い力で引っ張らないようにしてください。

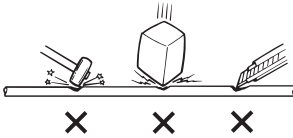




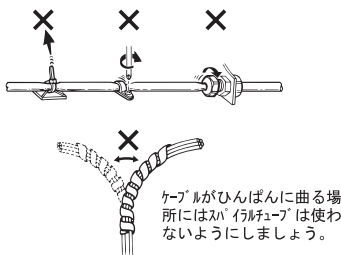
- ケーブルのケーブルに回転が加わらないようにしてください。



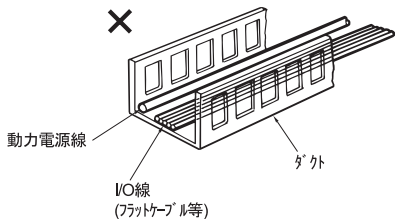
- 挟み込み、打ちきず、切りきずを付けないようにしてください。



- ケーブルの固定は適度とし、締め付けすぎないようにしてください。

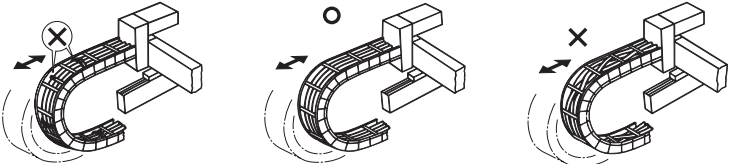


- I/O線、通信ラインおよび電源・動力線はそれぞれ分離してください。  
ケーブル内は、混在させないようにしてください。



ケーブルを使用する場合、以下のことを守ってください。

- ケーブル内の占積率の指定などがあるケーブル等は、メーカーの配線要領などを参考にしてケーブル内に収納してください。
- ケーブル内でケーブルのからみやねじれが無いようにし、また、ケーブルに自由度を持たせ結束しないようにしてください。(曲げた時に引っ張られないようにすること) ケーブルは、多段に積み重ねないようにしてください。被覆の早期磨耗や断線が生じるおそれがあります。



- ⚠ 注意:
- ケーブルの接続、取外しの際には、必ずコントローラの電源を切って作業を行ってください。電源を入れたまま行くと、アクチュエータが誤動作を起こし重大な人身事故や機械装置の損傷をまねく恐れがあります。
  - コネクタの接続が不十分な場合、アクチュエータが誤動作し危険です。必ずコネクタが正常に接続されていることを確認してください。

## 株式会社アイエイアイ

本社・工場	〒424-0103 静岡県静岡市清水区尾羽 577-1	TEL 054-364-5105 FAX 054-364-2589
東京営業所	〒105-0014 東京都港区芝 3-24-7 芝エクセージビルディング 4F	TEL 03-5419-1601 FAX 03-3455-5707
大阪営業所	〒530-0002 大阪市北区曽根崎新地 2-5-3 堂島 TSS ビル 4F	TEL 06-6457-1171 FAX 06-6457-1185
名古屋営業所	〒460-0008 名古屋市中区栄 5-28-12 名古屋若宮ビル 8F	TEL 052-269-2931 FAX 052-269-2933
盛岡営業所	〒020-0062 岩手県盛岡市長田町 6-7 クレタビル 7F	TEL 019-623-9700 FAX 019-623-9701
仙台営業所	〒980-0802 宮城県仙台市青葉区二日町 14-15 アミ・グランデ二日町 4F	TEL 022-723-2031 FAX 022-723-2032
新潟営業所	〒940-0082 新潟県長岡市千歳 3-5-17 センザビル 2F	TEL 0258-31-8320 FAX 0258-31-8321
宇都宮営業所	〒321-0953 栃木県宇都宮市東宿郷 5-1-16 ルーセントビル 3F	TEL 028-614-3651 FAX 028-614-3653
熊谷営業所	〒360-0847 埼玉県熊谷市龍原南 1 丁目 312 番地あかりビル 5F	TEL 048-530-6555 FAX 048-530-6556
茨城営業所	〒300-1207 茨城県牛久市ひたち野東 5-3-2 ひたち野うしく池田ビル 2F	TEL 029-830-8312 FAX 029-830-8313
多摩営業所	〒190-0023 東京都立川市柴崎町 3-14-2BOSEN ビル 2F	TEL 042-522-9881 FAX 042-522-9882
厚木営業所	〒243-0014 神奈川県厚木市旭町 1-10-6 シャンロック石井ビル 3F	TEL 046-226-7131 FAX 046-226-7133
長野営業所	〒390-0852 長野県松本市島立 943 ハーモネットビル 401	TEL 0263-40-3710 FAX 0263-40-3715
甲府営業所	〒400-0031 山梨県甲府市丸の内 2-12-1 ミサトビル 3 F	TEL 055-230-2626 FAX 055-230-2636
静岡営業所	〒424-0103 静岡県静岡市清水区尾羽 577-1	TEL 054-364-6293 FAX 054-364-2589
浜松営業所	〒430-0936 静岡県浜松市中区大工町 125 大発地所ビルディング 7F	TEL 053-459-1780 FAX 053-458-1318
豊田営業所	〒446-0056 愛知県安城市三河安城町 1-9-2 第二東祥ビル 3F	TEL 0566-71-1888 FAX 0566-71-1877
金沢営業所	〒920-0024 石川県金沢市西念 3-1-32 西清ビル A 棟 2F	TEL 076-234-3116 FAX 076-234-3107
京都営業所	〒612-8401 京都市伏見区深草下川原町 22-11 市川ビル 3 F	TEL 075-646-0757 FAX 075-646-0758
兵庫営業所	〒673-0898 兵庫県明石市榑屋町 8 番 34 号大同生命明石ビル 8F	TEL 078-913-6333 FAX 078-913-6339
岡山営業所	〒700-0973 岡山市北区下中野 311-114 OMOTO-ROOT BLD. 101	TEL 086-805-2611 FAX 086-244-6767
広島営業所	〒730-0802 広島市中区本川町 2-1-9 日宝本川町ビル 5F	TEL 082-532-1750 FAX 082-532-1751
松山営業所	〒790-0905 愛媛県松山市柳味 4-9-22 フォーレスト 21 1F	TEL 089-986-8562 FAX 089-986-8563
福岡営業所	〒812-0013 福岡市博多区博多駅東 3-13-21 エフビル WING 7F	TEL 092-415-4466 FAX 092-415-4467
大分出張所	〒870-0823 大分県大分市東大道 1-11-1 タンネンバウム Ⅲ 2F	TEL 097-543-7745 FAX 097-543-7746
熊本営業所	〒862-0954 熊本県熊本市中央区神水 1-38-33 幸山ビル 1F	TEL 096-386-5210 FAX 096-386-5112

お問い合わせ先

アイエイアイ お客様センター エイト

(受付時間) 月～金 24 時間 (月 7 : 00AM～金 翌朝 7 : 00AM) 土、日、祝日 8 : 00AM～5 : 00PM (年末年始を除く)
フリー コール 0800-888-0088
FAX : 0800-888-0099 (通話料無料)

ホームページアドレス <http://www.iai-robot.co.jp>

管理番号 : MJ3697-5A